

# 三溪園の夏 — 清涼の庭に憩う。

## 早朝観蓮会

7/13(土) - 8/4(日)

の土・日曜日、祝日 朝6:00~8:30

三溪園の創設者・原三溪は、泥の中から清らかな花を咲かせることから俗世間から現れたすぐれた人材に例えられる蓮の花を、徳の高い花として、とりわけ愛好しました。

早朝の清々しい空気の中で、咲いたばかりの蓮の観賞のほか、蓮の葉シャワーや蓮茎の糸取りなど、触れて親しむ体験も楽しめます。

## 夏の一日庵 蓮見の茶会

8/4(日) 9:00~12:00

所要時間：30分(全6回)

参加費：500円(菓子付き) ※入園料は別途

定員：120名(20名×6回)

場所：鶴翔閣

協力：三溪園ボランティア

※茶券は、当日会場入口で販売します。

## 朝顔展

7/27(土) - 31(水)

9:00~12:00

江戸時代、朝顔は園芸ブームにのり武士から庶民にいたるまで広くてはやされ親しまれてきました。

直径が20センチメートルを超える大輪朝顔や、葉や花びらが変異した珍しい変化朝顔など、約40点を日替わりで展示します。共催：横浜朝顔会

## 三溪園で楽しむ 夏休み

### 横浜市指定有形文化財 鶴翔閣公開

8/3(土) - 18(日)

明治35年に原三溪が自らの住まいとして建てた鶴翔閣内部の公開に加え、三溪園や日本文化をより知り楽しむ体験イベントを開催します。



鶴翔閣 かくしろうかく / 横浜市指定有形文化財

明治35年(1902)建築

園の創設者 原三溪が三溪園を造成するにあたり、家族とともに暮らすための住宅として建てたもので、その名称は鶴が飛翔する姿を思わせる印象からといわれる。延床面積は約950㎡と広大で、横浜に残る近代和風建築として貴重であり、また横山大観や和辻哲郎など三溪と交流のあった著名な画家や学者などの文化人、財界人が出入りした歴史的にも貴重な建物でもあることから横浜市有形文化財に指定されている。

### 体験イベント

- はじめての茶道体験 お抹茶を点ててみよう！  
8/16(金) - 18(日) 10:00~15:00  
所要時間：45分  
参加費：500円(菓子付き) ※入園料は別途  
定員：各日140名(20名×7回)  
場所：鶴翔閣 茶の間棟  
協力：三溪園ボランティア(8/16[金])  
表千家同門会神奈川県支部(8/17[土])  
茶道裏千家淡交会横浜支部(8/18[日])

### ● 紋切り遊び

- 8/12(月・振)・13(火) 10:00~12:00/13:00~15:30  
所要時間：10~15分ほど  
参加費：無料 ※入園料は別途  
定員：材料がなくなりしだい終了  
場所：鶴翔閣 茶の間棟  
協力：八聖殿郷土資料館

### ● 瓦の拓本をとってみよう！

- 8/14(水) 10:00~12:00/13:00~15:30  
所要時間：10~15分ほど  
参加費：無料 ※入園料は別途  
定員：材料がなくなりしだい終了  
場所：鶴翔閣 茶の間棟  
協力：三溪園ボランティア

### ● 手彩色絵ハガキを作ろう！

- 8/15(木) 10:00~12:00/13:00~15:30  
所要時間：10~15分ほど  
参加費：無料 ※入園料は別途  
定員：材料がなくなりしだい終了  
場所：鶴翔閣 茶の間棟  
協力：三溪園ボランティア

# 三溪園と

原三溪没後80周年記念  
三溪園 × 横浜美術大学

# 日本画の作家たち

2019 7/12(金) - 8/18(日)

三溪園の創設者・原三溪は、岡倉天心の要請を受けて、日本美術院を中心とした作家たちを支援しました。新時代の日本画の表現を切り開く途上にあった彼らにとって、三溪の支援はその飛躍を後押しする重要な役割を果たしました。

本企画では、この事績にちなみ園内2会場で新旧の作家による作品を紹介します。

観覧料：三溪園入園料でご覧いただけます。

共催：横浜美術大学

企画：三溪園、横浜美術大学、景聴園

## 《会場1》三溪記念館

7/12(金) - 8/18(日)

### ●第1・第2展示室

原三溪が支援した作家の作品約30点を紹介します。

おもな作品：横山大観「煙寺晚鐘」

荒井寛方「孔雀妙音」

安田毅彦「羽衣」

今村紫紅「秀吉詣白旗宮図」

速水御舟「寺の径」

### ●第3展示室（企画展示室）

関東大震災で消失した下村観山による松風閣障壁画「四季草花図」の復元画。

制作：越智 波留香

（横浜美術大学絵画研究室助手）

## 《会場2》鶴翔閣 横浜市指定有形文化財

8/3(土) - 8/18(日)

### ●現代若手作家作品の展示

現代若手日本画家グループ・景聴園の作家ならびに越智 波留香による作品約20点を各所に展示。

出展作家：上坂 秀明、合田 徹郎、服部 しほり、松平 莉奈、三橋 卓

## 《関連企画》※会場はいずれも鶴翔閣内

### ●ワークショップ

#### \*「三溪園の画帖をつくらう！」

三溪園の風景をあしらった古い本の形式の「画帖」を作ります。

8/3(土) 11:00-、13:00-、15:00- 各回60分ほど

講師：越智 波留香(出展作家)

参加費：300円(入園料は別途必要)

定員：各回15名

#### \*「みんなで大作に挑戦!~孔雀明王めぐり~」

岩絵の具で大作塗り絵に挑戦!三溪園で大作を描いた横山大観らの制作を体感できます。

8/11(日) 10:00-12:00、13:00-16:00

1名あたり30分ほど

講師：景聴園(出展作家)

参加費：無料(入園料は別途必要)

### ●講演「観山之間 四季草花図の復元

—三溪と観山が描いた理想空間—

8/10(土) 11:00~12:00

講師：荒井 経(東京藝術大学大学院

保存修復日本画研究室教授)

越智 波留香(出展作家)

聴講：無料(入園料は別途必要)

定員：先着30名

### ●出展作家によるギャラリートーク

8/10(土) 13:00~14:30

聞き手：森山 貴之(本展企画/横浜美術大学

美術・デザイン学部准教授)

ゲスト：荒井 経(東京藝術大学大学院

保存修復日本画研究室教授)

聴講：無料(入園料は別途必要)

定員：先着30名



下村観山「漁夫図」部分(三溪園所蔵)

## 横浜美術館との相互割引

7/13(土) - 9/1(日)

三溪園の入園チケット提示で、横浜美術館の「原三溪の美術—伝説の大コレクション」展の当日観覧料が300円割引に、また横浜美術館「原三溪の美術」展チケット提示で、三溪園の入園料が100円割引となります。

※ほかの割引との併用不可。

国指定名勝

# 三溪園

SANKEIEN GARDEN

横浜市中区本牧三之谷58-1 TEL045-621-0634・5 <https://www.sankeien.or.jp>  
58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City

●休園日=12/29~31 ●開園時間=9:00~17:00(入園は16:30まで)

●入園料=大人 ¥700(¥600)、こども(小・中学生) ¥200(¥100) ※( )内の料金は、10名以上の団体料金

●交通=JR根岸線根岸駅からバスで10分、「本牧」下車、徒歩10分/横浜駅東口からバスで35分、「三溪園入口」下車、徒歩5分/桜木町駅からバスで25分、「三溪園入口」下車、徒歩5分/みどりみらい線元町・中華街駅4番出口の「山下町(タワー入口)」からバスで15分、「三溪園入口」下車、徒歩5分/横浜駅東口から徒歩三溪園BUSで45分、「三溪園」(駐車場内)下車、すぐ(土・日曜日、祝日限定)